

# 令和4年度 第1回徳島市総合教育会議

## 【協議事項】

- 1 GIGAスクール構想の推進について . . . . . P 1  
～徳島市子どもの学び推進プロジェクトについて～
- 2 教員の働き方改革（部活動指導等）について . . P19
- 3 SDGsの推進について . . . . . P41

令和4年11月21日（月）



# 【協議事項1】GIGAスクール構想の推進について

## 令和4年度 徳島市子どもの学び推進プロジェクトについて

| 徳島市学び推進プロジェクトチーム会議 年間計画 |                                |                    |
|-------------------------|--------------------------------|--------------------|
|                         | 事務局の動き                         | 外部への働きかけ           |
| 4月                      | ・教育長に概要説明                      |                    |
| 5月                      | ・チーム会議打ち合わせ                    |                    |
|                         | ・各校の状況調査についての協議                | 各学校への調査・回収         |
|                         | ・調査結果の分析、課題収集                  | 藤村先生へチーム会議出席の依頼    |
| 6月                      | ・第1回チーム会議の準備                   | 小中学校長へ出席依頼         |
|                         | ・第1回チーム会議開催                    |                    |
| 7月                      |                                | チーム会議の概要を学校へ伝達     |
|                         |                                | 概要をHPへアップする        |
| 7月                      | ・学校でのタブレット活用状況を視察（佐古小）         |                    |
|                         | ・タブレットの活用方法について市教委内で研修         |                    |
| 8月                      | ・校長会にて進捗状況や今後のMEXCBTの登録等について説明 |                    |
| 9月                      | ・市内の小中学校全てにおけるMEXCBTへの登録完了     | ・校長会、教頭会にて説明       |
| 10月                     | ・全国学力・学習状況調査へ向けて事前検証を行う。       |                    |
| 11月                     | ・第2回状況調査に関する協議                 | 各学校への調査・回収         |
|                         | ・第1回目との比較、分析                   |                    |
| 12月                     | ・第2回チーム会議の準備                   | E d tech推進校の取組発表依頼 |
| 1月                      | ・第2回チーム会議開催                    | チーム会議の概要を学校へ伝達     |
| 2月                      | ・今年度の成果と課題検討会                  | 鳴門教育大訪問（次年度への方向性）  |

5Gの時代へ 1人1台タブレット端末がもたらす学びの変容

## 家庭教育



- 家庭学習の充実  
タブレット端末の持ち帰りによる家庭学習
- 不登校等児童生徒への対応  
連休時のオンライン授業

## 学校教育



これまでの教育実践の蓄積 × ICT = 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

|      | 「1人1台端末」ではない環境  | 学びの深化 | 「1人1台端末」の環境   |
|------|---|-------|---|
| 一斉学習 | 教師が電子黒板等を用いて説明し子どもたちの興味関心意欲を高めることはできる                         |       | 教師は授業中でも一人一人の反応を把握できる<br>→子どもたち一人一人の反応を踏まえた、双方向型の一斉授業が可能に                                     |
| 個別学習 | 全員が同時に同じ内容を学習する(一人一人の理解度等に応じた学びは困難)                           | 学びの転換 | 各人が同時に別々の内容を学習できる<br>各人の学習履歴が自動的に記録される<br>→一人一人の教育的ニーズや、学習状況に応じた個別学習が可能に                      |
| 協働学習 | グループ発表ならば可能だが、自分独自の意見は発信しにくい(積極的な子はいつも発表するが、控えめな子はいつも『お客さん』に) |       | 一人一人が記事や動画等を集め、独自の視点で情報を編集できる<br>各自の考えを即時に共有し、共同編集ができる<br>→全ての子どもが情報の編集を経験しつつ、多様な意見にも即時に触れられる |

子ども主体の学習活動や先生主導による学びの場面で活用できます

- 対話的な学び (表現・協働) 電子黒板で共有
- 深い学び (整理・分析) 思考ツールを活用
- 学びの過程の振り返り (記録・再現) 学びのデータを活用

## 遠隔教育

- 日本語指導が必要な子どもを支援する遠隔教育  
外国にルーツを持つ児童生徒等と日本語指導教室等をつなぎ、日本語指導の時間をより多く確保する
- 子ども個々の理解状況に応じて支援する遠隔教育  
個々の児童生徒と学習支援員等を個別につなぎ、児童生徒の状況に応じて学習のサポートを行う
- 不登校の子どもを支援する遠隔教育  
自宅や通称指導教室等と教室をつないで、不登校の児童生徒が学習に参加する機会を増やす
- 病弱の子どもを支援する遠隔教育  
教室や院内分教室等と教室をつないで、合同で授業を行うことで、孤独感や不安を軽減する

# 徳島市 子どもの学び 推進プロジェクト

一人一台タブレットと高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、誰一人取り残すことのない、個別最適化された学びを実現し、未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成する

## 徳島市の取り組み

- 学力向上への授業改善研修
- 情報ネットパトロール ● 心の教育の充実、情報モラル
- Edtech 補助金による学習ソフトの活用
- ICT 支援員・学校支援ボランティア
- 不登校等への対応 ● 特別支援教育の充実
- 個別学習ドリルの活用

探究へのプロセス  
学びをつなぐ STEAM 教育  
(STEM 教育を基本とした教育手法)



子どもの力を最大限に引き出すために 徳島市教育委員会

令和2年度作成



# 徳島市教育委員会ロードマップ（R2当初の計画）

## ステップ1

”すぐにでも””どの教科でも””誰でも”活かせる

- 例 調べ学習を行い、情報収集し情報を精査・整理
- 文書作成ソフトを活用し、レポート作成
- デジタルコンテンツの活用
- オフライン活用
- クラウド活用（ドリルなど）

## ステップ2

教科の学びを深める。教科の学びの本質に迫る。

- 例 実験の動画撮影
- 社会のデータや地図情報などをPC上で重ねる
- 共同編集
- オンライン授業

## ステップ3

教科の学びをつなぐ。社会課題等の解決や一人一人の夢の実現

- 例 課題設定・情報収集・分析・まとめを行う

### 小1～小3

|       | 4月          | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月   | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------|-------------|----|----|----|----|----|-------|-----|-----|----|----|----|
| 令和2年度 |             |    |    |    |    |    | ステップ1 |     |     |    |    |    |
| 令和3年度 | ステップ1       |    |    |    |    |    | ステップ2 |     |     |    |    |    |
| 令和4年度 | ステップ2・ステップ3 |    |    |    |    |    |       |     |     |    |    |    |

### 小4～小6

|       | 4月    | 5月 | 6月 | 7月    | 8月 | 9月 | 10月   | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------|-------|----|----|-------|----|----|-------|-----|-----|----|----|----|
| 令和2年度 |       |    |    |       |    |    | ステップ1 |     |     |    |    |    |
| 令和3年度 | ステップ1 |    |    | ステップ2 |    |    |       |     |     |    |    |    |
| 令和4年度 | ステップ3 |    |    |       |    |    |       |     |     |    |    |    |

### 中1～中3

|       | 4月    | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月   | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------|-------|----|----|----|----|----|-------|-----|-----|----|----|----|
| 令和2年度 |       |    |    |    |    |    | ステップ1 |     |     |    |    |    |
| 令和3年度 | ステップ2 |    |    |    |    |    | ステップ3 |     |     |    |    |    |
| 令和4年度 | ステップ3 |    |    |    |    |    |       |     |     |    |    |    |

# これまでの成果と課題

< 成果 >

## ①環境整備の充実

・児童生徒の家庭での接続環境を把握し、Wi-Fi環境が整っていない家庭にはルーターの貸し出し等を行っている。

## ②オンライン授業の準備は100%

・学校と家庭をつないでオンラインでのやりとりを行ったことがある学校

小学校 26校/30校      中学校 14校/15校

(行っていない小中5校も、全ていつでもオンラインができる準備ができていると回答)

## ③タブレットの活用場面の広がり

・国語、算数(数学)、理科、社会、英語等の授業はもとより、体育や家庭科等の技能教科や異学年の交流活動、人権教育の授業でも活用されている。

## オンライン授業写真（広報とくしま掲載写真より）

コロナ禍に対応したハイブリッド型授業

■徳島市立高等学校

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、2月9日から2月15日まで、各クラスの半数が1日おきに登校する分散登校を実施。家庭で待機となった生徒たちは、タブレットPCを利用した「オンライン授業」に参加した。



# これまでの成果と課題

< 課題 >

## ① 学校間や教員間での格差

- ・積極的に活用している学校とそうではない学校の格差がある。
- ・一部のICTが得意な教師のみが積極的に授業に取り入れている状況がある

## ② タブレットを活用するだけでなく、本格的な授業改善の必要性

- ・タブレットの使用時間や頻度のみにとらわれないよう、児童生徒の主体的・対話的で深い学びにつながっているか、授業の本質を見直し、改善をしていくことが必要ではないか。
- ・本当に学力向上に繋がっているかの検証。

## ③ タブレットの持ち帰りの在り方について

- ・児童生徒の体への負担を考慮（特に小学校低学年には重い）
- ・持ち帰りは有事のためではないことの意識の転換  
→ 充実した家庭学習での活用の仕方を検討

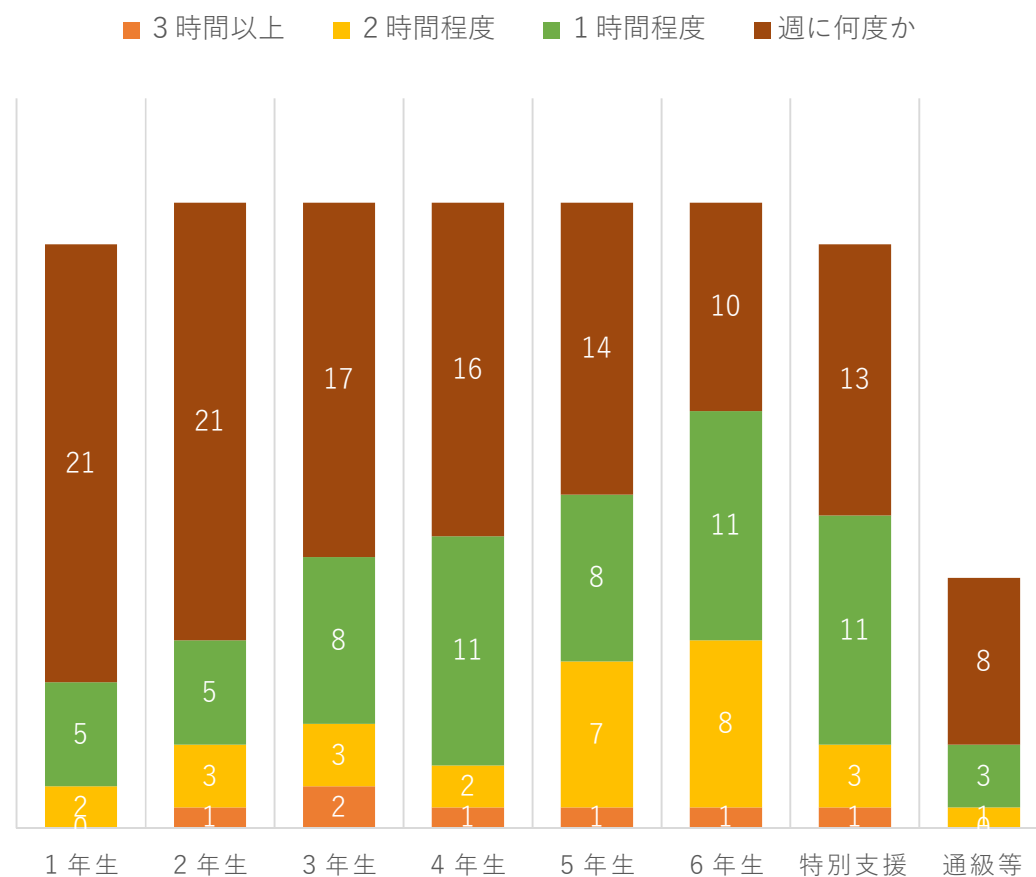
令和4年度 第1回  
タブレット活用状況調査の集計結果より

集計期間：R4.6.7～R4.6.24

# ① 1日の授業における使用時間（小学校）

## タブレットの活用時間（小学校）

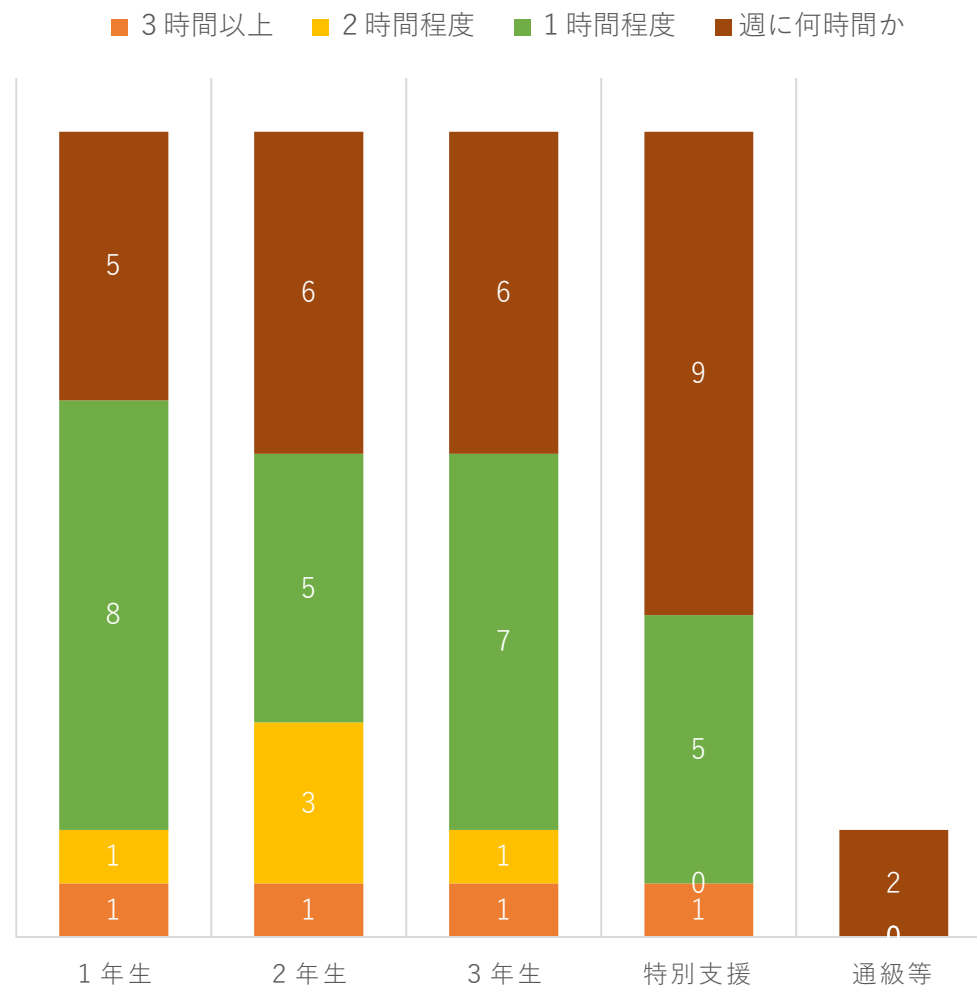
|      | 3時間以上 | 2時間程度 | 1時間程度 | 週に何度か |
|------|-------|-------|-------|-------|
| 1年生  | 0     | 2     | 5     | 2 1   |
| 2年生  | 1     | 3     | 5     | 2 1   |
| 3年生  | 2     | 3     | 8     | 1 7   |
| 4年生  | 1     | 2     | 1 1   | 1 6   |
| 5年生  | 1     | 7     | 8     | 1 4   |
| 6年生  | 1     | 8     | 1 1   | 1 0   |
| 特別支援 | 1     | 3     | 1 1   | 1 3   |
| 通級等  | 0     | 1     | 3     | 8     |



# ① 1日の授業における使用時間（中学校）

## タブレットの活用時間（中学校）

|      | 3時間以上 | 2時間程度 | 1時間程度 | 週に何度か |
|------|-------|-------|-------|-------|
| 1年生  | 1     | 1     | 8     | 5     |
| 2年生  | 1     | 3     | 5     | 6     |
| 3年生  | 1     | 1     | 7     | 6     |
| 特別支援 | 1     | 0     | 5     | 9     |
| 通級等  | 0     | 0     | 0     | 2     |



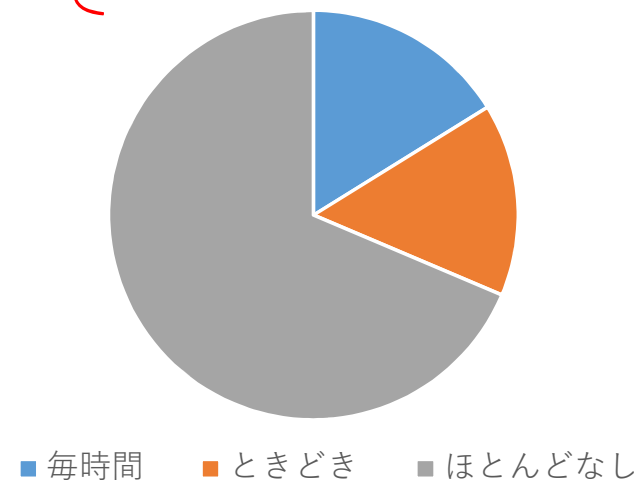


## ②学習者用デジタル教科書の使用について

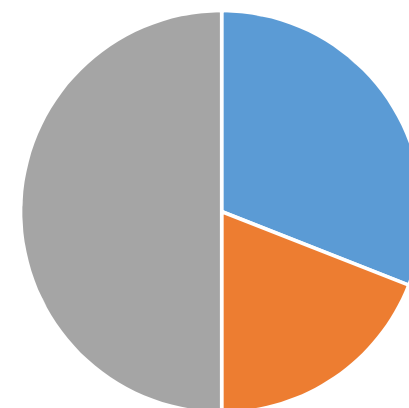
R4徳島市は外国語科と技能教科の導入

| 外国語 | 毎時間<br>使用して<br>いる | 時々使用<br>している | ほとんど<br>使用して<br>いない |
|-----|-------------------|--------------|---------------------|
| 小学校 | 16%               | 15%          | 69%                 |
| 中学校 | 31%               | 19%          | 50%                 |

小学校



中学校

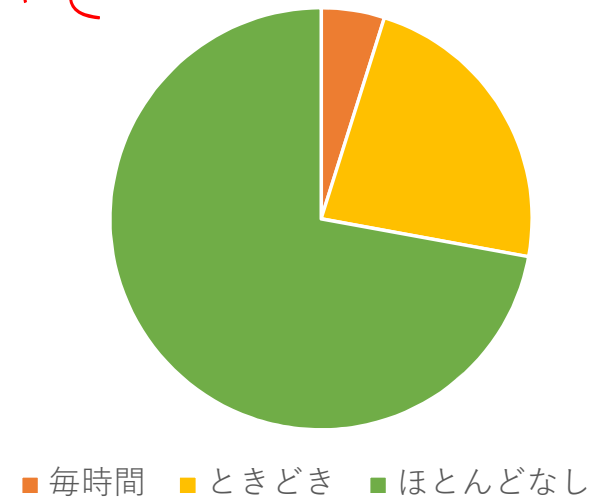


## ②学習者用デジタル教科書の使用について

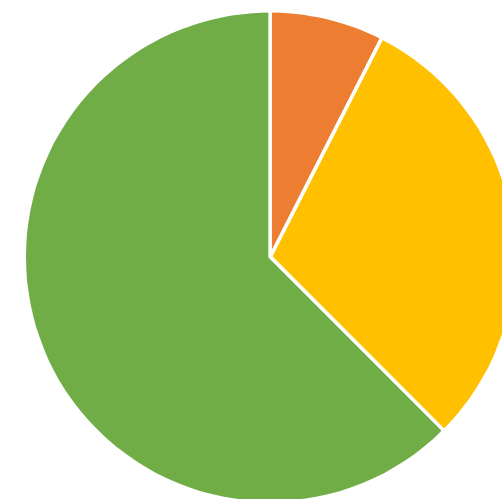
R4徳島市は外国語科と技能教科の導入

| 技能教科 | 毎時間<br>使用して<br>いる | 時々使用<br>している | ほとんど<br>使用して<br>いない |
|------|-------------------|--------------|---------------------|
| 小学校  | 48%               | 23%          | 29%                 |
| 中学校  | 7%                | 28%          | 65%                 |

小学校



中学校



# 教育支援ソフトについて

- ミライシード

教員が1人1人の進捗状況を確認できる個別学習ソフト。  
学習動画の視聴やプリントのダウンロードも可能。

- まなびポケット

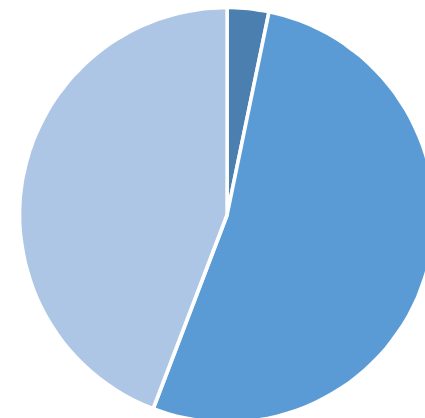
様々な学習動画が視聴可能。

- Metamoji Classroom

デジタルワークシートを作成したり，そのワークシートに  
意見を書き込んだり，投影して提示したりできる授業支援  
ソフト。

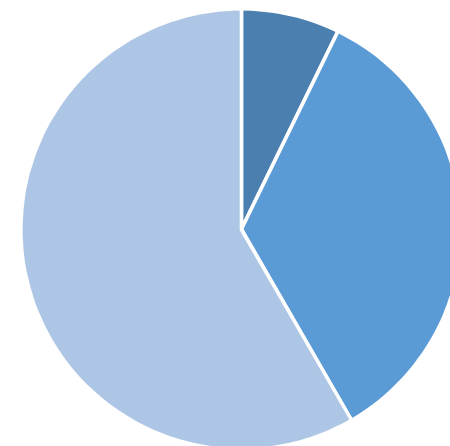
### ③Metamoji Classroomの使用について (教育支援ソフト)

小学校



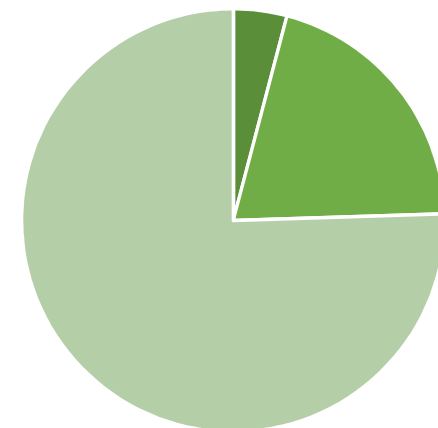
■ 毎回 ■ 時々 ■ ほとんどなし

中学校



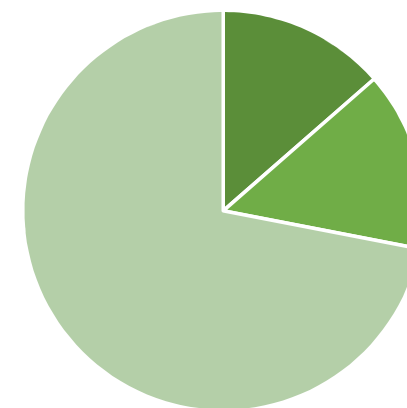
|     | 毎回使用 | 時々使用 | ほとんど<br>使用して<br>いない |
|-----|------|------|---------------------|
| 小学校 | 3%   | 53%  | 44%                 |
| 中学校 | 7%   | 34%  | 59%                 |

## ④家庭学習でのタブレット活用について 小学校



■ 毎日 ■ 週に何度か ■ 月に何度か

## 中学校



|     | 毎日使用 | 週に<br>何度か | 月に<br>何度か |
|-----|------|-----------|-----------|
| 小学校 | 4 %  | 20 %      | 76 %      |
| 中学校 | 14 % | 14 %      | 72 %      |

# 家庭学習の内容

## ～小学校～

- ・ 個別学習ソフト  
（ドリルパーク，ミライシード，まなびポケットなど）の活用
- ・ Metamojiのワークシート
- ・ 調べ学習
- ・ 読書の感想
- ・ （絵）日記，作文
- ・ 写真撮影
- ・ 絵を描く
- ・ 資料作成（プレゼン等）
- ・ タイピング（プレイグラム，キーボー島）
- ・ デジタル模造紙への書き込み
- ・ 英語のスピーチ録音
- ・ NHK動画の視聴

## ～中学校～

- ・ 個別学習ソフト  
（ドリルパーク，ミライシード，まなびポケットなど）の活用
- ・ Metamojiのワークシート
- ・ 課題学習，調べ学習
- ・ 自主学習
- ・ 資料・レポート作成（プレゼン等）
- ・ 教科書のQRコードを読み取って動画で学習
- ・ 作図や裁縫の動画教材配布
- ・ 栽培の記録
- ・ リコーダーの演奏録音
- ・ 取材活動
- ・ 画像撮影
- ・ スピーチ作成

## ⑤タブレット活用に関する課題について (小学校)

- ・ 接続環境やタブレット本体の不具合，故障
- ・ ソフトの種類の少なさ，不具合
- ・ 教員・児童生徒のスキル（トラブルへの対応）
- ・ 持ち帰ったら忘れる，壊れないか心配，重い
- ・ 読み書き力の低下が懸念，ゲームや動画で気が散る
- ・ 低学年は使いづらい，ノートの方が楽，狭くなる
- ・ 使用のルール作り，情報モラルの指導
- ・ 効果的な活用方法，国・算のデジタル教科書がほしい
- ・ 家庭の通信環境



## ⑤タブレット活用に関する課題について (中学校)

- ・ 接続環境やタブレット本体の不具合，故障
- ・ ソフトの種類の少なさ，不具合
- ・ 教員・児童生徒のスキル（トラブルへの対応）
- ・ 持ち帰ったら忘れる，壊れないか心配，重い
- ・ 印刷不可・机上のスペースが減る。
- ・ 読み書きの力の低下が懸念
- ・ 生徒用デジタル教科書の効果的な活用方法

## 徳島市としての今後の見通し・目標

①タブレットのハード面での更なる整備を進めていく。

(Wi-Fi環境, タブレット本体等)

→教育研究所を中心に

②市内の小・中学校への啓発

今年度中に全教職員がデジタル教科書及びMetamoji Classroomを起動し,教材研究や研修を積極的に行うよう依頼。

→校長会・教頭会及び文書にて依頼。

→第2回目の調査で「ほとんど使用していない」人数をゼロへ

③MEXCBTを今年度中に市内4 5校の登録を完了させる。

→9月末に全て登録完了

→現在オンラインによる全国学力調査実施に向けて事前検証中。

④タブレットの持ち帰りについて

→原則毎日の持ち帰りを依頼。家庭学習の見直しについて検討依頼

## 【協議事項2】

### 教員の働き方改革(部活動指導等)について

文科省の「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について」やスポーツ庁の「運動部活動の地域移行に関する検討会議提言」において、部活動を学校単位から地域単位の取組とするための改革が打ち出されている。

教育委員会から現状を説明し、情報共有するとともに、部活動の地域移行について協議を行う。

# 部活動の地域移行に関する取組状況

(国・県・市の取組／一覧)

| 国(スポーツ庁・文科省)  | 県(教育委員会)   | 徳島市教育委員会  |
|---|--|---|
| <p>○R2.9／スポーツ庁・文科省<br/>【運動部活動の地域移行に関する検討会議提言】<br/>「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について」R5以降休日の部活動の段階的な地域移行を図る</p> <p>—中教審答申—<br/>・部活動を学校単位から地域単位の取組とする<br/>(持続可能な部活動・教師の負担軽減を実現)</p> <p>○R4.6／スポーツ庁<br/>【運動部活動の地域移行に関する検討会議提言】</p> <p>○R4.10／スポーツ庁<br/>【地域スポーツクラブ活動体制整備事業等】<br/>(国の予算支援/運営団体や実施主体の整備充実・指導者配置支援体制整備等)</p> | <p>○R4.8／県教委・体育健康安全課<br/>「第1回徳島県運動部活動の地域移行推進協議会」<br/>(国の提言周知・各市町村の取組状況等情報交換)</p> <p>○R4.10<br/>「第2回徳島県運動部活動の地域移行推進協議会」<br/>【部活動の地域移行の手引き(案)】<br/>【R5 徳島県地域運動部活動推進事業】</p> <p>○R4.12予定<br/>「第3回徳島県運動部活動の地域移行推進協議会」<br/>【11・12月発出予定スポーツ庁通知検討】</p> <p>○R5.2予定「第4回徳島県運動部活動の地域移行推進協議会」</p> | <p>○R4.1／令和3年度 部活動の適切な在り方検討委員会開催<br/>(スポーツ庁からの提言周知・部活動の在り方協議)</p> <p>○R4.5／県ラグビー協会と情報交換<br/>(拠点校方式部活動について検討・課題等)</p> <p>○R4.7／徳島市陸上競技協会と情報交換<br/>(徳島市陸上教室・部活動地域移行について課題等)</p> <p>○R4.7／徳島県中学校体育連盟と情報交換<br/>(各種大会運営・部活動地域移行について)</p> <p>○R4.7／「運動部活動指導員・外部コーチ等指導状況調査」<br/>(各学校の外部指導者活動状況把握)</p> <p>○R4.10／「部活動に関するアンケート」<br/>(生徒・保護者・教員に地域移行に関する意見把握)</p> <p>○R4.10／徳島市卓球協会と情報交換</p> <p>○R4.10／「R5 運動部活動指導員配置に関する希望調査」</p> <p>○R4.11／関係団体(体育協会・スポーツクラブ・体協等)と情報交換<br/>(国の方針周知・アンケート調査結果報告・意見収集)</p> |
|   | ➡  | ➡   |
|   |  | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">             国・県の通知・支援等をもとに今後の対応検討         </div>  |



# 運動部活動の地域移行に関する検討会議提言（令和4年6月6日）の概要



※公立中学校等（義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学部）における運動部活動を対象

運動部活動の意義と課題

**意義**

- 生徒のスポーツに親しむ機会を確保。自主的・主体的な参加による活動を通じ、責任感・連帯感を涵養、自主性の育成にも寄与。
- 人間関係の構築、自己肯定感の向上、問題行動の抑制。信頼感・一体感の醸成。

**課題**

- 近年、特に**持続可能性**という面で厳しさを増しており、中学校生徒数の減少が加速化するなど**深刻な少子化が進行**。〈生徒数：昭和61年589万人→令和3年296万人に半減、出生数：令和2年84万人〉
- 競技経験のない教師が指導せざるを得なかったり、休日も含めた運動部活動の指導が求められたりするなど、教師にとって大きな業務負担**。〈土日の部活動指導：平成18年度1時間6分→平成28年度2時間9分に倍増〉
- 地域では、**スポーツ団体や指導者等と学校との連携・協働が十分ではない**。

**これまでの対応**

- 運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン（平成30年3月）：学校と地域が協働・融合した形での地域におけるスポーツ環境整備を進める
- 学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について（令和2年9月）：令和5年度以降、**休日の部活動の段階的な地域移行**を図る
- 中教審や国会等：「部活動を学校単位から**地域単位の取組**とする」旨指摘

目指す

○少子化の中でも、**将来にわたり我が国の子供たちがスポーツに継続して親しむことができる機会を確保**。このことは、学校の働き方改革を推進し、学校教育の質も向上。

○スポーツは、**自発的な参画**を通して「**楽しさ**」「**喜び**」を感じることに本質。自己実現、活力ある社会と絆の強い社会創り。部活動の**意義の継承・発展、新しい価値の創出**。

○**地域の持続可能で多様なスポーツ環境を一体的に整備し、子供たちの多様な体験機会を確保**。（スポーツ団体等の組織化、指導者や施設の確保、複数種目等の活動も提供）

改革の方向性

○まずは、**休日の運動部活動から段階的に地域移行**していくことを基本とする

○**目標時期：令和5年度の開始から3年後の令和7年度末を目途**  
（合意形成や条件整備等のため更に時間を要する場合にも、地域の実情等に応じ可能な限り早期の実現を目指す）

○**平日の運動部活動の地域移行は、できるところから取り組むことが考えられ、地域の実情に応じた休日の地域移行の進捗状況等を検証し、更なる改革を推進**

○**地域におけるスポーツ機会の確保、生徒の多様なニーズに合った活動機会の充実等**にも着実に取り組む

○**地域のスポーツ団体等と学校との連携・協働の推進**

※改革を推進するための「**選択肢**」を示し、「**複数の道筋**」があることや、「**多様な方法**」があることを強く意識

課題への対応

|                  |   |                |   |
|------------------|---|----------------|---|
| <b>新たなスポーツ環境</b> | ・地域の実情に応じ、多様なスポーツ団体等が実施主体<br>・特定種目だけでなく、生徒の状況に適した機会を確保                | <b>大会</b>      | ・大会主催者に対し、地域のスポーツ団体等の参加も認めるよう要請<br>・地域のスポーツ団体等も参加できる大会に対して支援  |
| <b>スポーツ団体等</b>   | ・先進的に取り組んでいる事例をまとめ提供<br>・必要な予算の確保やtoto助成を含む多様な財源確保の検討                 | <b>会費や保険</b>   | ・困窮する家庭へのスポーツに係る費用の支援方策の検討<br>・スポーツ安全保険が、災害共済給付と同程度の補償となるよう要請   |
| <b>スポーツ指導者</b>   | ・指導者資格の取得や研修の実施の促進<br>・部活動指導員の活用、教師等の兼職兼業、人材バンク<br>・指導者の確保のための支援方策の検討 | <b>学習指導要領等</b> | ・部活動の課題や留意事項等について通知、学習指導要領解説の見直し、次期改訂時の見直しに向けた検討<br>・部活動等から伺える個性や意欲・能力を入試全体を通じ多面的に評価<br>・教師の採用で部活動指導の能力等を過度に評価していれば、見直す |
| <b>スポーツ施設</b>    | ・学校体育施設活用に係る協議会の設置、ルールの方策<br>・スポーツ団体等に管理を委託                           |                |   |

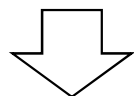
※国立の中学校等でも、学校等の実情に応じて積極的に取り組むことが望ましい。  
 ※公立及び国立の高等学校等については、義務教育を修了し進路選択した高校生等が自らの意思で選択している実態等があるが、各学校の実情に応じて改善に取り組むことが望ましい。  
 ※私立学校でも、学校等の実情に応じて適切な指導体制の構築に取り組むことが望ましい。

## 運動部活動の地域移行に関する検討会議提言(令和4年6月6日)の概要 / スポーツ庁

課

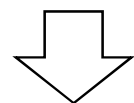
題

- ・ 中学校生徒数の減少 →学校によっては、単独チーム編成が困難  
→十分な競技環境を維持できない
- ・ 競技経験のない教員が、部活指導をしなければいけない精神的負担感  
部活動指導時間の増加→**教員の負担軽減・働き方改革の面からも改善が必要**



目指姿

子どもたちが、地域の多く指導者の力をかりて、様々な競技の楽しさ・技術や体力を向上できるスポーツ環境を地域で構築することが重要  
**持続可能な部活動運営→「部活動を学校単位から地域単位の取組とする」**



改革の方向性

**休日の運動部活動から段階的に地域移行していく  
(令和5年度～令和7年度末)＝改革集中期間**



## 課題への対応

### 新たなスポーツ環境の構築

地域の実情に応じ、多様な運営主体と協力し生徒の状況に応じた機会を確保

### スポーツ団体と連携・協働

各種競技団体と協力し、支援体制構築

### スポーツ指導者確保(量・質)

部活動指導員の活用・指導者人材バンク登録  
指導者資格の取得や研修

### スポーツ施設(活動場所確保)

学校体育施設の効果的な活用(拠点校・合同練習等)  
ルール策定・管理委託

### 大会参加

地域スポーツ団体等も参加できる体制

### 会費・保険

活動費用や会費等の支援  
スポーツ安全保険加入・支援

### 学習指導要領等

学習指導要領の見直し/進学時の多面的評価



## 令和4年度 部活動地域移行に関する取組状況（徳島市教育委員会）

スポーツ団体と連携・協働 各種競技団体と協力し、支援体制構築

県ラグビー協会と情報交換 ⇨ 「合同部活動の拠点校方式を導入した取組を検討」

徳島市陸上競技協会と情報交換 ⇨ 「徳島市陸上教室」を地域移行として検討

徳島市卓球協会と情報交換 ⇨ 「指導者確保や連携体制を構築した取組を検討」

徳島市体育協会（各競技団体・スポーツクラブ・体協等）と情報交換

⇨ 「国の方針を周知・現状報告・今後の取組や連携協力体制について意見収集」

今後、各競技団体と情報交換（現状・課題・連携協力体制構築）する予定

## 大会参加

地域スポーツ団体等も参加できる体制整備

## 徳島県中学校体育連盟と情報交換

【令和5年度 全国中学校体育大会開催予定】  
(四国ブロック)

【徳島県】 → 3 競技実施予定

- ・ハンドボール (徳島市・鳴門市・北島町)
- ・体操競技 (鳴門市)
- ・柔道 (鳴門市)

今後、主催団体 (公財) 日本中学校体育連盟の方針に則り → 大会参加資格等決定

## スポーツ指導者確保への対応

### 「運動部活動指導員・外部コーチ等 指導状況調査」実施

(市内全中学校)

- 各学校の運動部活動における、外部指導者・外部コーチ・ボランティア等の指導状況を把握
- 地域に休日の部活動指導を依頼できそうな人材・競技(部活動名)・活動場所等の情報収集

【令和4年度 徳島市中学校 運動部活動(部員・外部指導者) 一覧表】

 休日指導あり 試合引率あり
  休日指導なし 試合引率あり
  休日指導なし(平日のみ) 試合引率なし
 (人)

| 部活動名     | 徳島中  | 城西中  | 富田中  | 城東中     | 津田中  | 加茂名中 | 八万中  | 南中   | 不動中 | 上八万中    | 入田中  | 川内中  | 志神中  | 国府中  | 北井上中 | 学校数(計) | 競技人数(計) |
|----------|------|------|------|---------|------|------|------|------|-----|---------|------|------|------|------|------|--------|---------|
| 野球       | 33   | 19   | 10   | 19      | 10   | 23   | 16   | 31   |     |         |      | 16   |      | 17   |      | ⑩      | 194     |
| サッカー     | 27   | 21   | 25   | 16      | 12   | 20   | 31   | 23   |     | 13      |      | 20   | 15   | 33   | 7    | ⑬      | 263     |
| 男バレーボール  |      |      | 9    | 16      | 24   |      |      | 27   |     |         |      |      |      |      |      | ④      | 76      |
| 女バレーボール  | 16   | 21   | 9    | 16      | 13   | 19   | 21   | 36   |     |         |      | 10   |      | 31   |      | ⑩      | 192     |
| 男バスケット   | 20   | 35   | 21   | 13      | 22   | 14   | 29   | 33   |     | 13      |      | 27   |      | 22   |      | ⑪      | 249     |
| 女バスケット   | 18   | 27   |      | 13      | 8    | 13   | 13   | 36   |     | 3       |      | 15   |      | 18   |      | ⑩      | 164     |
| 男ソフトテニス  | 29   | 22   |      | 3       | 28   | 15   | 26   | 40   | 2   |         | 11   |      |      | 33   | 7    | ⑪      | 216     |
| 女ソフトテニス  | 23   | 17   |      | 23      |      | 15   | 25   | 28   |     | 18      | 6    | 30   |      | 29   | 16   | ⑪      | 230     |
| 卓球 男     | 23   | 29   | 32   | 36      | 35   | 29   | 28   | 33   |     |         |      | 35   | 21   | 41   |      | ⑪      | 412     |
| 卓球 女     |      |      |      |         |      |      | 13   | 31   |     |         |      |      |      | 26   |      |        |         |
| 陸上       | 47   | 43   | 31   | 27      |      | 49   | 28   | 62   | 2   |         |      | 37   |      | 47   | 20   | ⑪      | 393     |
| バドミントン 男 | 15   |      | 43   | 21      | 30   | 21   | 21   |      | 14  |         |      | 27   |      |      |      | ⑧      | 299     |
| バドミントン 女 |      |      |      | 27      |      | 35   | 25   |      |     |         |      | 20   |      |      |      |        |         |
| 剣道       | 21   |      |      | 18      |      | 16   | 2    |      |     | 2       |      |      |      | 19   |      | ⑥      | 78      |
| 柔道       |      | 3    | 2    |         |      |      | 38   |      |     |         |      |      |      |      |      | ③      | 43      |
| 弓道       | 29   | 39   | 43   | 34      |      |      |      |      |     |         |      |      |      |      |      | ④      | 145     |
| ソフトボール   |      |      |      | 女<br>17 |      |      |      |      |     | 男<br>19 |      |      |      |      |      | ②      | 36      |
| 水泳       |      | 11   |      |         | 2    | 7    |      |      |     |         |      | 2    |      | 5    |      | ⑤      | 27      |
| ハンドボール   |      |      |      | 46      |      |      | 24   |      |     |         |      |      |      |      |      | ②      | 70      |
| 新体操      |      |      |      |         |      | 1    | 6    |      |     |         |      |      |      |      |      | ②      | 7       |
| ラグビー     |      |      | 10   |         |      |      |      |      |     |         |      |      |      |      |      | ①      | 10      |
| 硬式テニス 男  |      |      | 10   |         |      |      |      |      |     |         |      |      |      |      |      | ①      | 33      |
| 硬式テニス 女  |      |      | 23   |         |      |      |      |      |     |         |      |      |      |      |      |        |         |
| 部活動生(計)  | 301  | 287  | 268  | 345     | 182  | 271  | 348  | 386  | 18  | 66      | 19   | 239  | 36   | 321  | 50   |        | 3137    |
| 全校生徒(計)  | 513  | 571  | 386  | 632     | 302  | 462  | 592  | 628  | 24  | 165     | 29   | 401  | 89   | 525  | 65   |        | 5384    |
| 部活入部率    | 58.6 | 50.2 | 69.4 | 54.5    | 60.2 | 58.6 | 58.7 | 61.4 | 75  | 40      | 65.5 | 59.6 | 40.4 | 61.1 | 76.9 |        | (58.2%) |

運動部活動(部員・外部指導者)調査より

○各学校の運動部活動(部員)の現状

○外部指導者(教員以外の指導者)の現状



多くの学校で外部指導者あり



休日指導・試合引率あり



平日指導のみ

58.2%の生徒が運動部活動に入部し活動

【令和4年度 徳島市中学校 運動部活動（外部指導者） 指導状況】

(数字=人数/○=休日指導/試=試合引率等/運動部活動指導員)

| 部活動名              | 徳島中 | 城西中 | 富田中 | 城東中 | 津田中 | 加茂名中 | 八万中 | 南中 | 不動中 | 上八万中 | 入田中 | 川内中 | 応神中 | 国府中 | 北井上中 | 外部指導員<br>コーチ等<br>人数(計) |
|-------------------|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|----|-----|------|-----|-----|-----|-----|------|------------------------|
| 野球                |     |     |     |     |     |      |     |    |     |      |     |     |     |     |      | 0                      |
| サッカー              |     |     | ①試  |     |     |      | 2試  |    |     |      |     |     | 1試  |     |      | 4                      |
| 男バレーボール           |     |     |     |     |     | ①試   |     |    |     |      |     |     |     |     |      | 1                      |
| 女バレーボール           |     |     |     |     |     | ①試   |     |    |     |      |     |     |     |     |      | 1                      |
| 男バスケット            |     |     |     |     |     |      |     |    |     |      |     |     |     |     |      | 0                      |
| 女バスケット            |     |     |     |     |     |      |     |    |     |      |     |     | 1試  |     |      | 1                      |
| 男ソフトテニス           |     |     |     |     |     |      |     |    |     |      |     |     |     |     |      | 0                      |
| 女ソフトテニス           |     |     |     |     |     |      |     |    |     |      |     |     |     |     |      | 0                      |
| 卓球                |     | ②試  | ①試  | ①試  | ①試  |      | 3試  | 2試 | /   | /    | /   |     |     | 3試  | /    | 13                     |
| 陸上                |     |     |     |     |     |      |     |    |     |      |     |     | ①   |     |      | 1                      |
| バドミントン            | ①試  |     |     | ②試  |     | ①試   | 1試  |    | ①試  |      |     |     |     |     |      | 6                      |
| 剣道                |     |     |     | 1試  |     | ①試   |     |    |     |      | 1   |     |     |     |      | 3                      |
| 柔道                |     | ①試  |     |     |     |      |     |    |     |      |     |     |     |     |      | 1                      |
| 弓道                | ①   | 1試  |     |     |     |      |     |    |     |      |     |     |     |     |      | 2                      |
| ソフトボール            |     |     |     | ①試  |     |      |     |    |     | ①試   |     |     |     |     |      | 2                      |
| 水泳                |     |     |     |     |     |      |     |    |     |      |     |     |     |     |      | 0                      |
| ハンドボール            |     |     |     |     |     |      | 2試  |    |     |      |     |     |     |     |      | 2                      |
| 新体操               |     |     |     |     |     |      |     |    |     |      |     |     |     |     |      | 0                      |
| ラグビー              |     |     |     |     |     |      |     |    |     |      |     |     |     |     |      | 0                      |
| 硬式テニス             |     |     |     |     |     |      |     |    |     |      |     |     |     |     |      | 0                      |
| 体操                |     |     |     |     |     |      |     |    |     |      |     |     |     |     |      | 0                      |
| 外部指導員人数<br>(コーチ等) | 2   | 4   | 2   | 5   | 1   | 3    | 8   | 2  | 1   | 1    | 1   | 0   | 1   | 5   | 0    | 36                     |
| 休日指導人数            | 2   | 3   | 2   | 4   | 1   | 3    | 0   | 0  | 1   | 1    | 0   | 0   | 0   | 1   | 0    | 18                     |
| 試合引率・指導           | 1   | 4   | 2   | 5   | 1   | 3    | 8   | 2  | 1   | 1    | 0   | 0   | 1   | 4   | 0    | 33                     |

## ○外部指導者(教員以外の指導者)の現状

### 各校の外部指導者(教員以外の指導者)の人数

○ = 休日指導あり / 試 = 試合引率あり

 運動部活動指導員 7名 (国県市の補助)

### 徳島市内中学校で、合計36名の外部指導者あり

競技(部活動)によって差あり

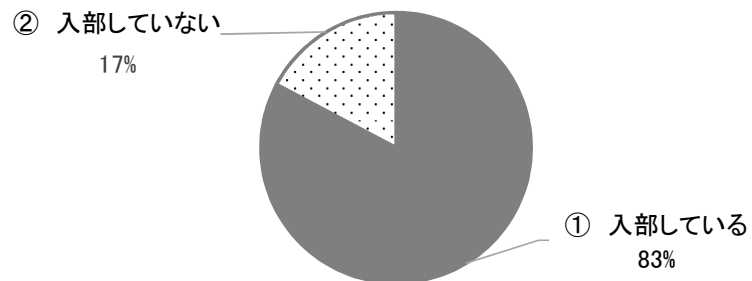
現在指導してくださっている外部指導員を活用し、部活動地域移行の人材確保につなげられないか？



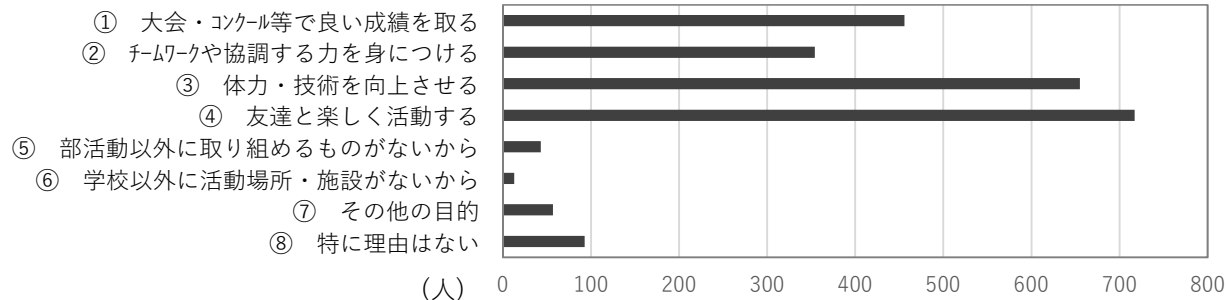
各競技団体と情報交換  
(現状・課題・連携協力体制構築)

## 【部活動に関するアンケート(生徒用)集計結果】

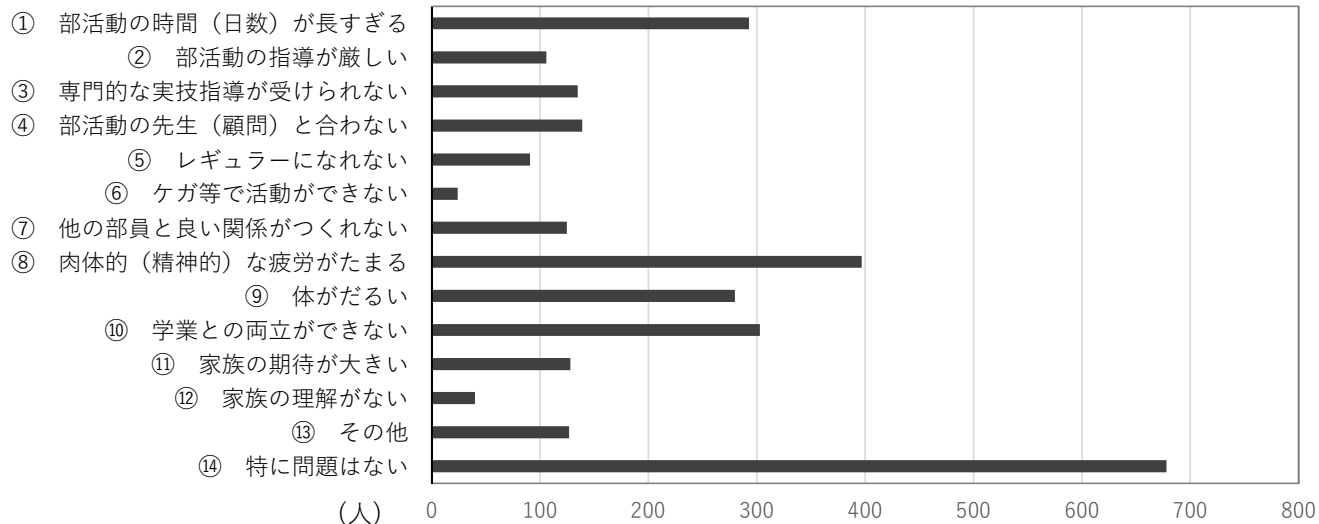
問1. あなたは今、学校の部活動に入部していますか。



問2. 学校の部活動で活動する目的を、次の①～⑧から2つ選んでください。  
(入部者のみ回答)



問3. 学校の部活動で感じる問題点を、次の①～⑭から3つ選んでください。  
(入部者のみ回答)



【問1】

・中学1年生の83%の生徒が、部活動に入部している。

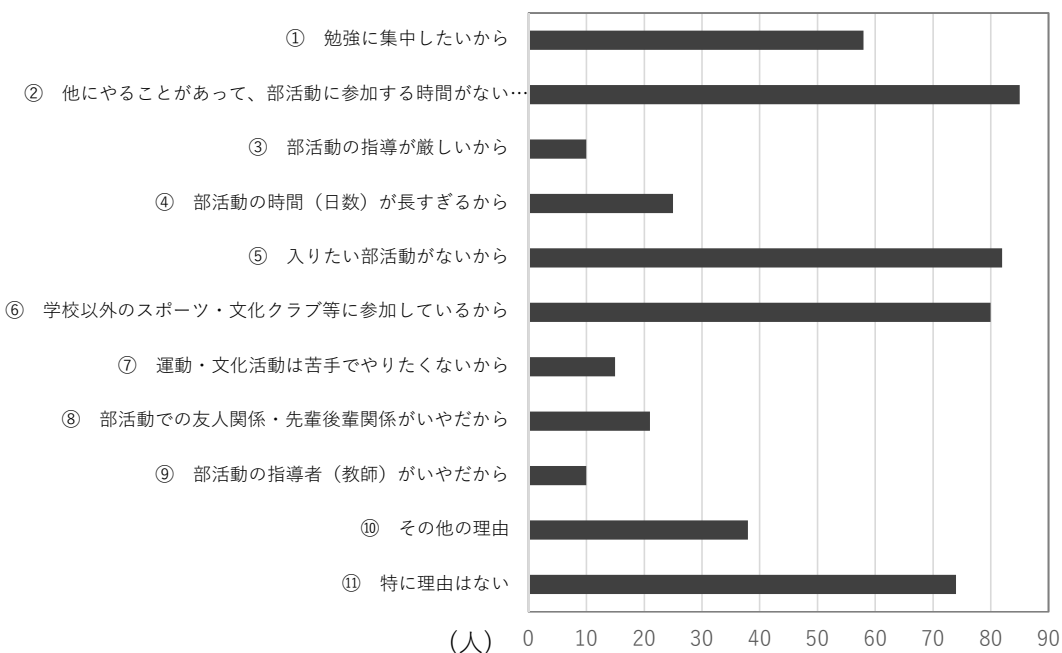
【問2】

・部活動の目的としては、「④友達と楽しく活動」「③体力・技術の向上」「①大会等でよい成績をとる」と答えた生徒が多くなっている。

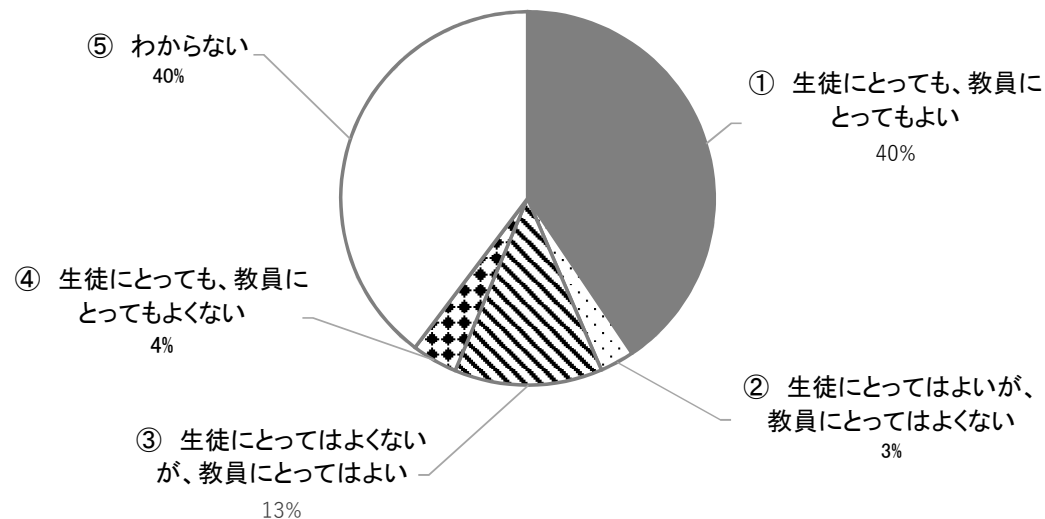
【問3】

・部活動の問題点としては、「⑭特に問題はない」と答える生徒が多いが、他「⑧肉体的・精神的な疲労」「⑩学業との両立ができない」「①活動時間(日数)が長い」と答えた生徒も多にいる。

問4. 学校の部活動に入部しない理由を、次の①～⑪から2つ選んでください。  
(入部していない人のみ回答)



問5. 全ての生徒が答えてください。「土日祝日の部活動を教員以外の地域の指導者が指導する方式」について、あなたはどのように思いますか。  
次の①～⑤から1つ選んでください。



【問4】

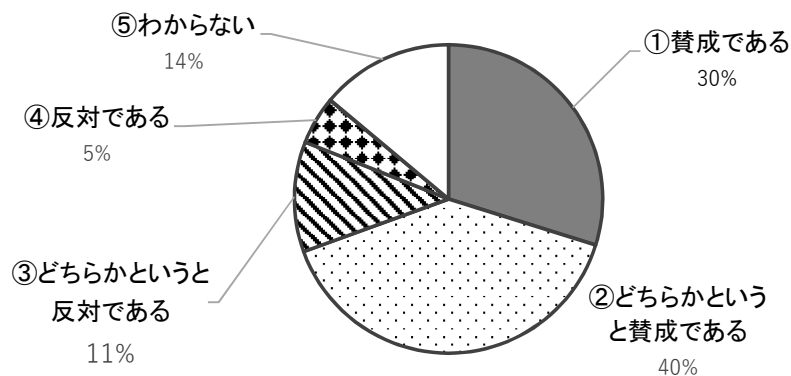
・部活動に入部していない生徒に対して、入部していない理由については「②他にやることがある」「⑤入りたい部活動がない」「⑥学校以外で参加している活動がある」が多くなっている。

【問5】

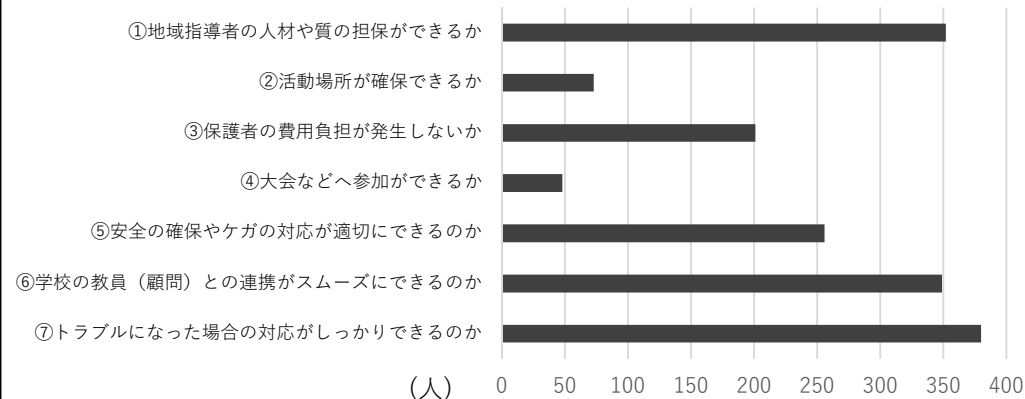
・休日部活動を地域の指導者が指導することについては「①生徒にとっても、教員にとってもよい」「⑤わからない」と答える生徒が40%で、多い答えとなっている。  
・「生徒にとってはよくない」と答えた生徒は③④あわせて17%となっている。

## 【部活動に関するアンケート(保護者用)集計結果】

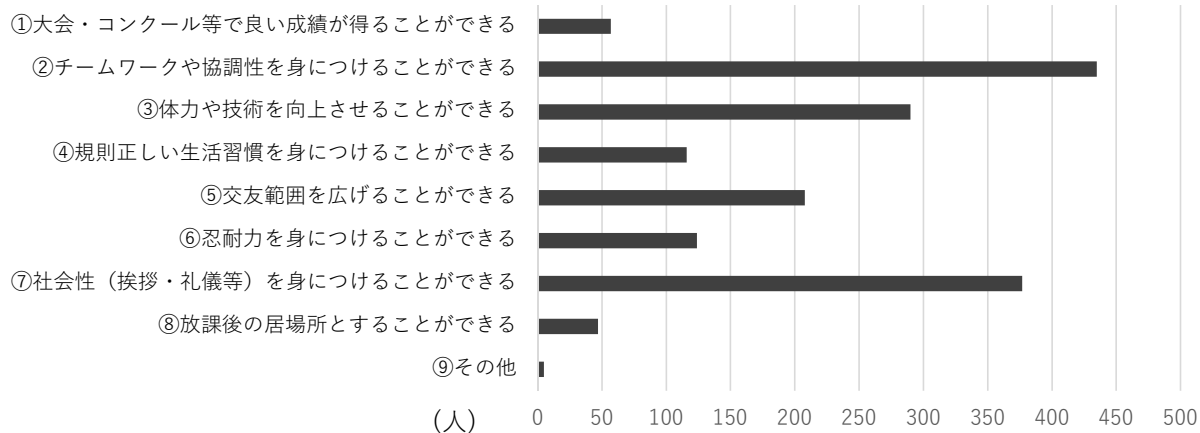
問1 休日の部活動の地域移行(休日の部活動を学校の活動ではなく、民間団体や地域の指導員等に任せようという動き)に対し、どう思いますか。



問2 休日の部活動の地域移行にあたり、心配されることは何ですか。  
次の項目の中から3つ選んでください。



問3 部活動で最も意義があると思うものを、次の項目から3つ選んでください。



【問1】 休日部活動の地域移行について「①賛成30%」「②どちらかという賛成40%」をあわせると、70%の保護者が賛成という意見である。

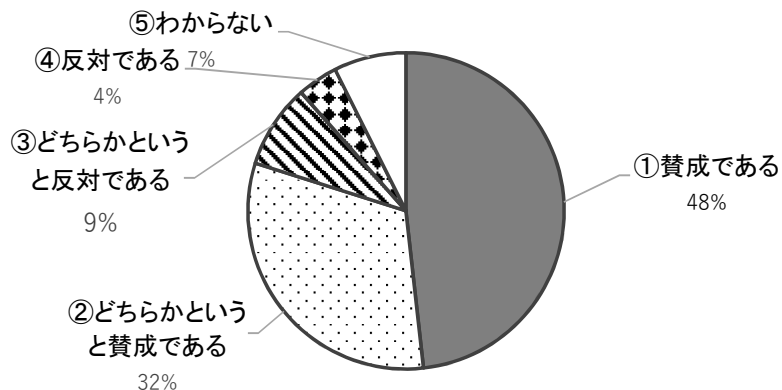
【問2】 地域移行に関し心配なこととしては「⑦トラブル対応」「①指導者の確保」「⑥学校との連携」と答える保護者が多くなっている。

【問3】 部活動に求める意義については「②チームワーク・協調性」「⑦社会性(礼儀等)」と答える保護者が多くなっている。

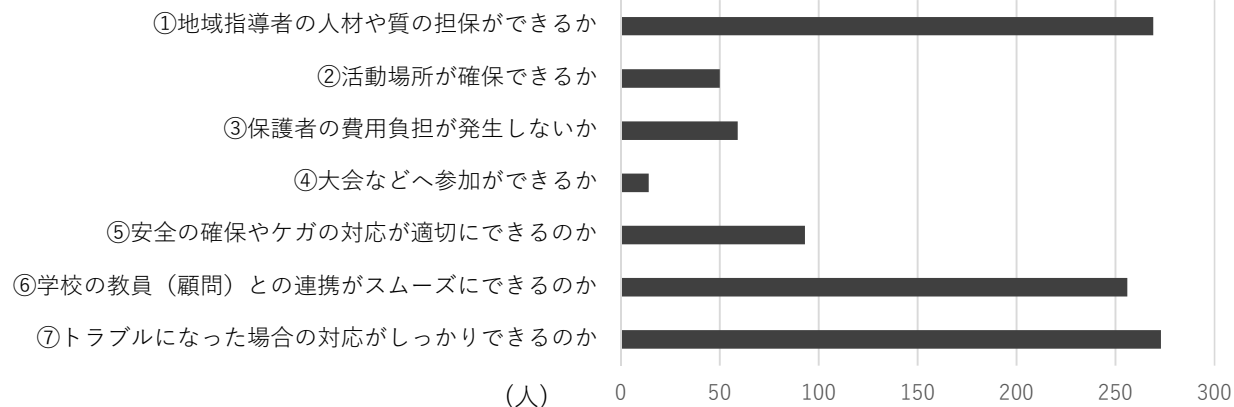


## 【部活動に関するアンケート(教師用)集計結果】

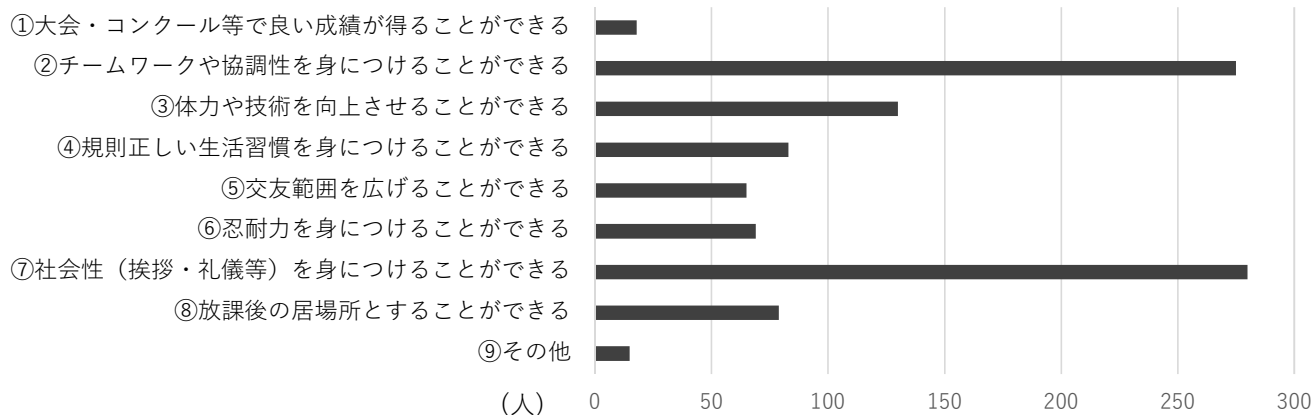
問1 休日の部活動の地域移行(休日の部活動を学校の活動ではなく、民間団体や地域の指導員等に任せようという動き)に対し、どう思いますか。



問2 休日の部活動の地域移行にあたり、心配されることは何ですか。  
次の項目の中から3つ選んでください。



問3 部活動で最も意義があると思うものを、次の項目から3つ選んでください。

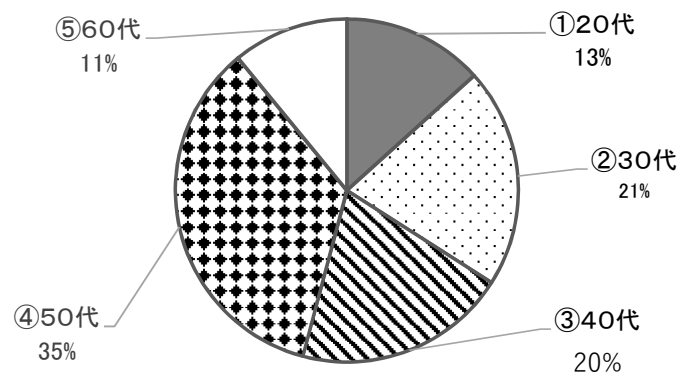


【問1】 休日部活動の地域移行について「①賛成48%」「②どちらかという賛成32%」をあわせると80%の教員が賛成という意見である。

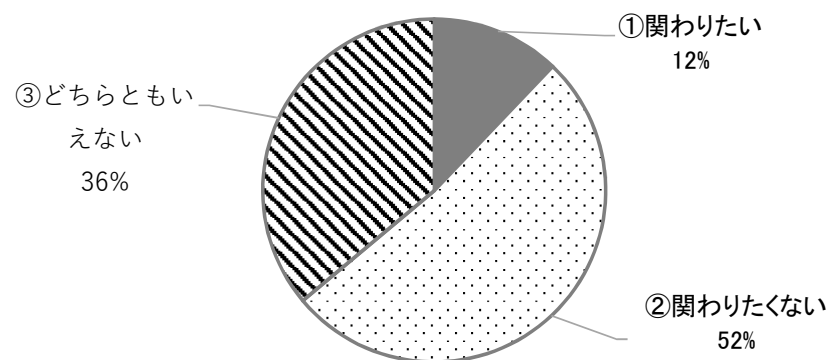
【問2】 地域移行に関し心配なこととしては「⑦トラブル対応」「①指導者の確保」「⑥学校との連携」と答える教員が多くなっている。

【問3】 部活動に求める意義については「⑦社会性(礼儀等)」「②チームワーク・協調性」と答える教員が多くなっている。

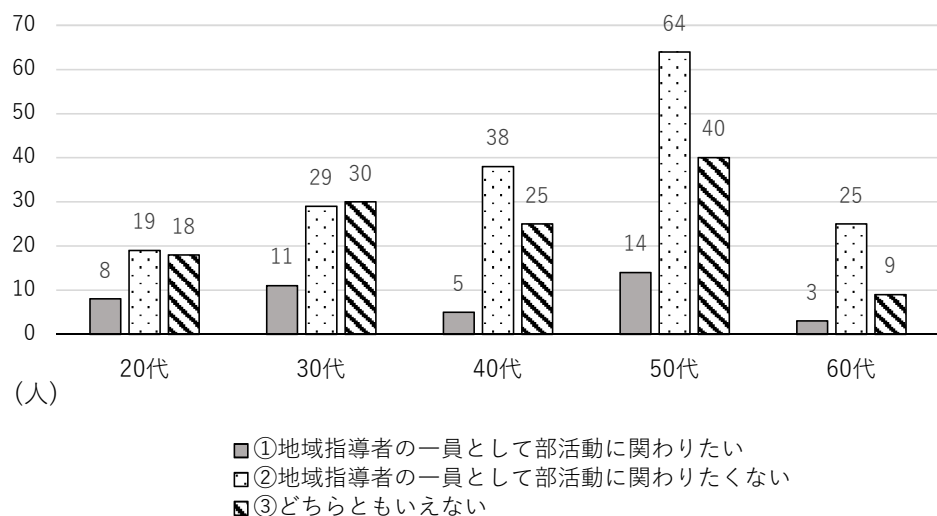
問4 あなたの年代をお答えください。



問5 あなたは地域指導者の一員として部活動に関わりたいですか。



問4×問5 年代×地域指導者として部活動への関わり



【問4】教員の年齢構成

【問5】地域指導者の一員として部活動に関わりたいかについては「①関わりたくない」が52%と一番多くなっている。「③どちらともいえない」答える教員も36%いる。

【問4×問5】教員の年代別の地域指導者としての関わりについては、40代・50代・60代で「②関わりたくない」と答える教員が多くなっている。

### 【部活動に関するアンケート(保護者・自由記述)一部】

○肯定的な意見 △疑問・課題等 ×否定的な意見

|   |   |
|---|---|
| ○ | 休日に休む暇もなく、部活動に参加してくださる先生方には、感謝しかありません。ですが、教師が経験のないスポーツの部活動まで担当することは、教師個人の負担になるのはもちろんですが、生徒にとっても物足りない時間を過ごすことになると感じています。専門的なスキルを身につけられる機会はとてもありがたい、この取り組みが前進することを望みます。                       |
| △ | 子供に部活をさせたくても、地域移行になった時、費用の負担が多くなると保護者の経済的理由で習わす事が出来なくなってしまうのではないかと不安があります。また、地域にキチンと信用できる指導者がいて部活を指導してもらえるのか、指導者が変わると方針もブレやすく、ストレスもあるのではないかと、またトラブル対応ができるか心配です。                             |
| × | 反対です。教師の負担も分かりますが、やはり、部活は学校の延長だと思っていますので、学校の先生が出来る範囲で、見るべきではないでしょうか。一般企業においても、業務は増える事はあっても、減る事はあまりありません。負担が増える事は、教員だけが特別な訳ではないと思います。仕事なので、仕事量の変化は当たり前です。場合によっては、部活の日数や時間を減らしても又は無くしても良いのでは。 |

保護者の意見として「トラブル対応」「地域指導者と教員の連携」「指導者の資質」等に対し心配する意見が多くあった。(165件・自由記述)

### 【部活動に関するアンケート(教員・自由記述)一部】

○肯定的な意見 △疑問・課題等 ×否定的な意見

|   |   |
|---|---|
| ○ | 市を挙げての改革を望みます。現在の教員の多忙化や長時間勤務の解消を目的に地域移行は賛成です。教員自身が家庭の一員として、子育てに専念できたり、平日の疲れを回復させたり、自らの研修の時間の確保ができる環境にしていく必要があります。また、平日の放課後の時間こそ、会議やノート点検、授業準備など、多忙を極めている現状があります。将来的には、平日の部活動も、地域移行すべきだと思います。学校と地域が連携して子どもを育てるのは、メリットが大きいと思います。 |
| △ | 地域移行には賛成だが、トラブルの解決は学校ではなく別窓口を用意していただけないと教員の負担が軽減せず意味がない。部活動は競技力の向上以上に、人間形成の上での意義が大きいと感じてきた。地域移行で技術指導のみならずできるのか疑問である。さらに指導者として人材が確保できるのか課題が多い。   |
| × | 地域移行によって、かえってトラブル対応や地域指導者との連携の面で心配なことが増えそうである。するなら一気に一斉にすべきで、そうでないならするべきでない。  |

教員の意見として「地域移行に賛成だが、休日のトラブル対応がかえって学校の負担になる」「地域人材確保が困難」等、心配する意見が多くあった。(125件・自由記述)



# 令和5年度 国の支援体制

## 地域スポーツクラブ活動体制整備事業等

令和5年度要求・要望額  
(前年度予算額)

10,193,182千円  
1,517,423千円)



### 方向性・目指す姿

- 令和5年度以降の休日の運動部活動の段階的な地域移行と地域スポーツ環境の一体的な整備に向け、**スポーツ団体等の整備充実、指導者確保、参加費用負担への支援等を総合的に推進。**
- 地域の実情に応じスポーツ活動の**最適化を図り、体験格差を解消。**
- **少子化の中でも、将来にわたり我が国の子供たちがスポーツに継続して親しむことができる機会を確保。** 学校の働き方改革を推進し、**学校教育の質も向上。**
- **自己実現、活力ある社会と絆の強い社会創り。部活動の意義の継承・発展、新しい価値の創出。**
- **地域の持続可能で多様なスポーツ環境を一体的に整備し、多様な体験機会を確保。**

### 事業内容

#### I. 運動部活動の地域移行に向けた支援 7,669百万円 新規

- ①コーディネーター配置支援等体制整備** (補助割合：国1/3、都道府県1/3、市区町村1/3) ※1
  - ・都道府県・市区町村において、関係者との連絡調整・指導助言等を行う総括コーディネーターの配置や協議会の設置等の体制を構築する。
  - ・地域スポーツクラブ活動の運営団体・実施主体と中学校との連絡調整・安全管理、指導者の派遣管理等を行うコーディネーターを配置する。
- ②運営団体・実施主体の整備充実** (補助割合：国1/3、都道府県1/3、市区町村1/3) ※1
  - ・地域スポーツクラブ活動の運営団体・実施主体の整備充実のため、持続可能な運営に向けた体制整備や質の確保に係る取組等を支援する。
- ③指導者配置支援等体制整備等**
  - ・実技指導等を行う指導者を配置 (補助割合：国1/3、都道府県1/3、市区町村1/3) ※1するとともに、広域的な人材バンクを設置 (補助割合：国1/3、都道府県2/3) する。
  - ・指導者養成のための講習会等の開催や、資格制度の改革等を行う。  
(日本スポーツ協会補助・日本バラスポーツ協会補助【再掲】)
- ④参加費用負担への支援** (補助割合：国1/2、市区町村(指定都市含む)1/2)
  - ・経済的に困窮する世帯の子供が地域スポーツクラブ活動に参加できなくなるよう、地域移行に伴い新たに必要となる会費等について支援を行う。

#### II. アドバイザー事務局の設置・派遣等 142百万円 新規

アドバイザー事務局を設置し、全国の自治体等からの相談業務やアドバイザー派遣等を行う。

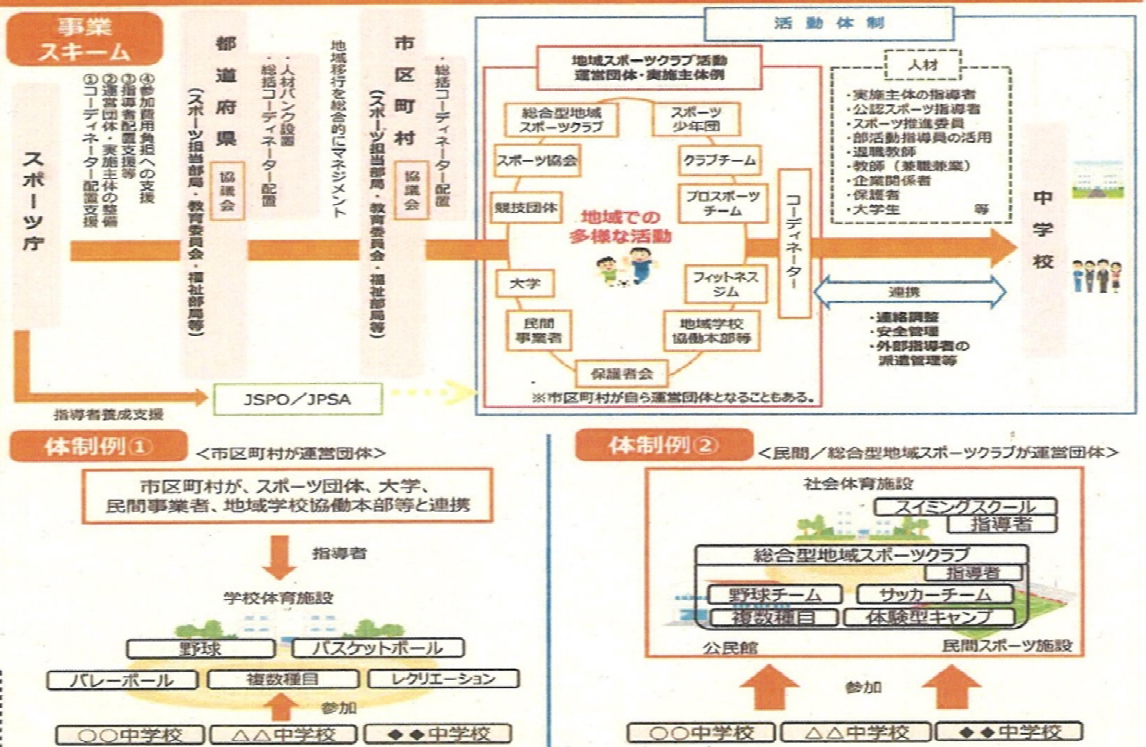
#### III. 地域における新たなスポーツ環境の構築等 366百万円 拡充

地域スポーツクラブ活動のモデル創出(全運動部活動を地域スポーツクラブ活動とする取組、複数種目・体験型キャンプの取組等)に係る実践研究、拠点校における合理的で効率的な活動の推進、子供にとって望ましい大会の推進等に取り組む。

#### IV. 中学校における部活動指導員の配置支援 2,016百万円 拡充

各学校や拠点校に部活動指導員を配置し、教師に代わる指導や大会引率を担うことにより、生徒のニーズを踏まえた充実した活動とする。(補助割合：国1/3、都道府県1/3、市区町村1/3) ※1

➡ 部活動指導員の配置を充実【18,000人】



※1 補助割合について、都道府県又は指定都市の場合は、国1/3、都道府県・指定都市2/3。  
 ※2 本資料における「スポーツ」には障害者スポーツを、「中学校」には特別支援学校中学部等を含む。体制例は、あくまでも一例である。  
 ※3 toto助成については、助成メニュー(施設整備・マイクロバス配置等)の中で、運動部活動の地域移行に特化した支援を検討中。

# 地域スポーツクラブ活動体制整備事業等 / スポーツ庁

方向性

目指姿

令和5年度以降 休日の運動部活動の段階的な地域移行と地域スポーツ環境の一体的な整備に向け、スポーツ団体等の整備充実・指導者確保・参加費用負担への支援等を総合的に推進

## I. 運動部活動の地域移行に向けた支援

(補助:国1/3・県1/3・市1/3)

### ②運営団体・実施主体の整備充実 (市町村／総経費／年間100万円上限)

(運営団体・実施主体の整備充実のため、運営体制整備や質の確保に係る取組を支援)

### ③指導者配置支援等体制整備等 (指導員1人・総指導時間数／年間135時間上限)

(実技指導を行う指導者配置・広域的人材バンク設置・指導者養成講習会や資格制度改革)



(補助:国1/3・県1/3・市1/3)

今後、各競技団体等と協議しながら、②運営体制整備や③指導者配置支援整備のための取組を実施する予定

# 地域スポーツクラブ活動体制整備事業等 / スポーツ庁

**方向性**

**目指姿**

令和5年度以降 休日の運動部活動の段階的な地域移行と地域スポーツ環境の一体的な整備に向け、スポーツ団体等の整備充実・指導者確保・参加費用負担への支援等を総合的に推進

## IV. 中学校における部活動指導員の配置支援

(補助:国1/3・県1/3・市1/3)

### 【運動部活動指導員配置事業／指導員配置人数推移】

| 年度       | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度(予定) |
|----------|--------|-------|-------|-------|-------|-----------|
| 運動部活動指導員 | 2人     | 3人    | 3人    | 5人    | 7人    | 15人       |



各中学校に部活動指導員の配置を促進し、教師に代わる指導や大会引率等担えるよう支援する予定



## 【今後の対応】（各競技団体等と連携・協力体制を構築しながら、支援策を推進予定）

### ○指導者の確保

運動部活動指導員は、専門的な技術指導だけでなく、生徒への適切な接し方や学校教育への理解、教職員との連携等求められるものが多岐かつ高いものになるためふさわしい人材を見つけるのが難しい現状もでてくると思われる。市教委としても人材確保に向け、幅広いネットワークが必要だと考えている。今後、県教委の人材バンクや各競技団体のご協力をいただきながら、多くの適切な人材を確保したいと考えている。

### ○教員の兼職兼業体制構築

休日に教師が部活動の指導に携わる必要がない環境を構築するとともに、部活動指導を希望する教師は、引き続き休日に指導を行うことができる仕組みを構築（兼職兼業体制）したいと考えている。



## (参考) 文化部活動改革について

令和4年度地域部活動推進事業のモデル事業を行っている学校は

- ・徳島中学校 オーケストラ部
- ・川内中学校 民芸部
- ・応神中学校 音楽部 の3校。

次年度より、文化部についても地域移行を推進するために、予算化を進め、市内全中学校に対してアンケート等を実施し、状況を調査している。運動部の地域移行とも連携し、今後取り組みを進めていく予定。

## 令和5年度 文化庁活動改革

～地域連携や地域文化倶楽部活動移行に向けた環境の一体的な整備～

## 積算の考え方



令和5年度の開始から7年度末までを中学校における休日の部活動の地域移行の改革集中期間とし、初年度となる令和5年度は、**全国で約3割程度(3,000中学校区)**の文化庁活動において地域移行が進むことを目標に支援する。

### I. 文化庁活動の地域移行に向けた一支援【補助事業】

1,144百万円

#### ①コーディネーター配置支援（補助割合：国1/3、都道府県1/3、市区町村1/3）

コーディネーターの賃金・謝金  
○コーディネーター経費（3,000中学校区に各1名配置する想定）  
**175,200円×3,000人×補助率1/3=175,200千円**

≪費目≫  
(1) コーディネーターの賃金・謝金、旅費 等

※スポーツ庁で積算している総括コーディネーター及び協議会設置等に係る事務局運営費は、共有の経費のため、文化庁では積算なし

#### ②運営団体・実施主体の整備充実（補助割合：国1/3、都道府県1/3、市区町村1/3）

**870,000円×1,045団体×補助率1/3=302,934千円**

≪費目≫  
受け皿となる文化芸術団体等が活動するために必要となる事務局員の賃金・謝金・旅費、会場賃料、消耗品費 等

#### ③文化庁活動指導者配置支援等（補助割合：国1/3、都道府県1/3、市区町村1/3）

- (1) 指導者謝金・交通費・保険料等  
**247,085円×4,500人×補助率1/3=370,628千円**
- (2) 文化庁活動指導者養成講習等  
**732,000円×129箇所×補助率1/3=31,476千円**

≪費目≫  
(1) 指導者が実技指導を行うために必要となる謝金、旅費、保険料 等  
(2) 各都道府県、政令指定都市、中核市において指導者養成のための講習等を開催する経費を想定

※スポーツ庁で積算している人材バンク構築費は、共有の経費のため、文化庁では積算なし

#### ④参加者費用負担への支援（補助割合：国1/2、市区町村1/2）

**休日の地域活動費 21,925円×24,085人×補助率1/2=264,032千円**

≪支給対象者の考え方≫

- ・対象者は、就学援助世帯相当に経済的に困窮している世帯に属する中学生
  - ・対象者数は、令和2年度事業保護生徒数及び被災児童生徒就学援助事業対象生徒数、休日に活動する文化庁活動参加率、令和5年度の地域移行の進捗想定を踏まえ算出
- ≪費目≫  
休日の地域文化倶楽部活動費（参加費、保険料、入会金、休日活動費、雑費 等）

### II. 地域文化倶楽部支援事業【委託事業】

77百万円

部活動のうち、休日の活動日数・時間が多い吹奏楽部等に対して、指導者の質・量の確保、活動場所の確保などの課題へ対応するため、**全国的な規模の文化芸術団体等へ委託し、モデル事業を実施する。**

### III. 中学校における部活動指導員の配置支援【補助事業】

336百万円


**1,000校に3,000人の配置を想定。年間35週、週6時間勤務、1時間あたりの報酬等単価を1,600円で積算。**  
(補助割合：国1/3、都道府県1/3、市区町村1/3)

※概算要求額には、上記の記載のほか文化庁事務費等（謝金・旅費・事例集作成の経費等）を含む

※上記については、あくまでも令和5年度概算要求における考え方であり、事業実施までの間に、内容について変更が生じる場合があることに留意



# 文化庁活動改革 ～地域連携や地域文化倶楽部活動移行に向けた環境の一体的な整備～

令和5年度要求・要望額 1,557百万円  
 (前年度予算額 304百万円) 

## 背景 課題

令和5年度以降の休日の部活動の段階的な地域移行に向け、**文化芸術団体等の整備充実、指導者の確保、参加費用負担への支援等について、総合的に推進。**



### 芸術に親しむ機会

少子化の中でも、将来にわたり我が国の子供たちが文化芸術に継続して親しむことができる機会を確保。

### 学校教育の質

学校の働き方改革を推進し、学校教育の質も向上。

### 新しい価値の創出



自己実現、活力ある社会と絆の強い社会創り。部活動の意義の継承・発展、新しい価値の創出。

### 多様な体験機会

地域の持続可能で多様な文化芸術環境を一体的に整備し、子供たちの多様な体験機会を確保。

## 事業内容

### I. 文化庁活動の地域移行に向けた支援 (1,144百万円)

|             |   |  |
|-------------|---|--|
| 部活動改革体制整備事業 | ①<br>コーディネーター配置支援  | ・各中学校区レベルで、指導者の派遣管理、学校や文化施設との連絡調整・安全管理等を行う者を配置する。  |
|             | ②<br>運営団体・実施主体の整備充実   | ・地域文化倶楽部活動の運営団体・実施主体の整備充実のため、持続可能な運営に向けた体制整備や質の確保に係る取組等を支援する。                            |
|             | ③<br>文化庁活動指導者配置支援等  | ・休日の地域活動において、子供たちを指導する者を配置する。<br>・指導者の質・量を確保し、子供たちが安全・安心に地域活動を実施できるよう、指導者養成のための講習等を開催する。 |
|             | ④<br>参加費用負担への支援  | ・経済的に困窮する世帯の子供が地域活動に参加できるよう、地域移行に伴い新たに必要となる会費等について支援を行う。                                 |

### II. 地域文化倶楽部支援事業 (77百万円)

文化庁活動のうち、休日の活動日数・時間が多い吹奏楽部等に対して、子供たちが身近な地域で質の高い多様な文化芸術活動の機会を確保できるよう、全国的な規模の文化芸術団体等が中心となり、指導者の質・量の確保、活動場所の確保などの課題への対応を行う。  
 ※関連：伝統文化親子教室事業

対象：吹奏楽部等活動団体：3団体程度

### III. 中学校における部活動指導員の配置支援事業 (336百万円)

教師に代わる部活動指導や大会引率、生徒のニーズを踏まえた充実した活動を推進する部活動指導員配置に対する支援を行う。

### 事業スキーム



※本資料における「文化芸術」は障害者芸術等、「中学校」は特別支援学校中学校部等を含む。

|   |  |   |
|---|--|---|
| <h3>アウトプット (活動目標)</h3> <p>(地域移行に向けた改革集中期間) (検証、再改革期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度 4,500件移行</li> <li>令和6年度 9,000件移行</li> <li>令和7年度 15,000件移行</li> </ul> | <h3>アウトカム (成果目標)</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>教員の部活動指導にかかる負担軽減</li> <li>部活動に代わりうる多様な文化芸術活動の創出</li> <li>学校に閉じない多様な人間関係の構築</li> </ul> | <h3>インパクト (国民・社会への影響)</h3> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校教育の質の向上</li> <li>地域の文化芸術活動の活性化</li> <li>豊かな人間形成の促進</li> </ul> |
|---|--|---|

# 【協議事項3】SDGsの推進について

## 1 SDGs未来都市への選定(令和4年5月)

SDGs未来都市とは、SDGsの理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする自治体の中から、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市を、毎年度、内閣府が募集・選定しているもの。

令和4年度SDGs未来都市の募集に本市の取組を提案したところ、有識者によるヒアリングなどを経て、令和4年5月20日にSDGs未来都市として本市が選定された。

## 2 徳島市SDGs未来都市計画(令和4年8月策定)の概要

### 徳島市SDGs未来都市計画 [計画期間:令和4~6年度]

～ SDGsでまちの未来を創ろう！持続可能なわくわくするまち・とくしまの実現 ～

#### ひょうたん島エリアを中心としたSDGsモデル地区形成事業

本市の顔である「ひょうたん島エリア」をSDGs実現のモデル地区とし、経済・社会・環境三側面の取組を進めることで、持続的に成長する都市の実現を目指します。

#### ◆ 経済面の取組

～「活力」あるひょうたん島エリア～  
・唯一無二の体験コンテンツ等の提供  
・アミコビルを核とした本市の活力再生



#### ◆ 社会面の取組

～「包摂」性のあるひょうたん島エリア～  
・多種多様な人々の社会参加・進出の促進  
・「とくしま」への愛着・誇りの醸成



#### ◆ 環境面の取組

～「循環」型のひょうたん島エリア～  
・環境にやさしい循環型ハード整備  
・気候変動に対応する都市づくり



#### ダイバーシティと民間活力を原動力とし、人と人がつながる「水都とくしま」創造事業

世代を超え、多様な主体が参画する「徳島市SDGs未来都市実現協議会」を軸にして、人と人がつながる取組を進めることにより、持続可能な「水都とくしま」を実現します。

#### ◆ 自分たちのまちは、自分たちでつくる！

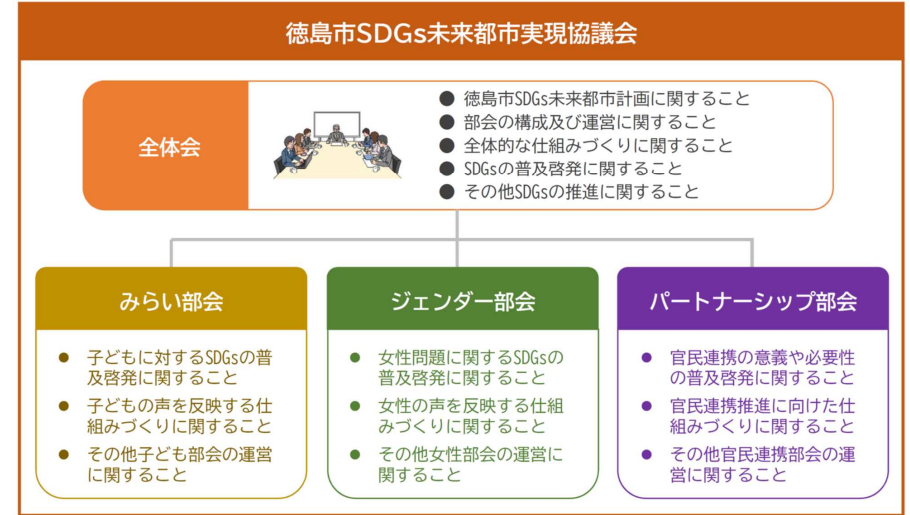
みんなでSDGsを実現する仕組みづくり  
・子どもの声を大切にする未来志向の取組  
・女性の視点や発想をSDGsに生かす取組  
・実証事業の推進による先駆的・実践的な取組  
・民間活力を未来都市実現の原動力にする取組  
・協議会活動の強化に向けた適正な基準の活用

#### ◆ かわまちづくりの推進

・ひょうたん島川の駅ネットワークの推進  
・水都とくしまの魅力発信  
・持続可能なひょうたん島周遊船事業の検討



## 3 徳島市SDGs未来都市計画の推進体制



## 4 包括連携企業によるSDGs出張授業

包括連携企業の社員が講師として市内の小・中学校に出向く「出張授業」を提供中。この一覧を取りまとめ、市立小・中学校に案内した。(令和4年10月現在、12企業・15講座)

| 授業名  | 提供企業(協定締結の順)                     |
|--|----------------------------------|
| 金融経済教育   | ㈱阿波銀行                            |
| お金の流れで地球環境を守る                                      | ㈱徳島大正銀行                          |
| パラアスリートによる夢への挑戦                                    | 三井住友海上火災保険㈱                      |
| SDGsを理解しよう   | 三井住友海上火災保険㈱                      |
| 「食品ロス」を考えよう  | ㈱セブン-イレブン・ジャパン                   |
| みどりの授業   | 東京海上日動火災保険㈱                      |
| ぼうさい授業   | 東京海上日動火災保険㈱                      |
| リスクとミライを考える授業                                      | 東京海上日動火災保険㈱                      |
| おかねの授業   | 東京海上日動火災保険㈱                      |
| The Action!～SDGsカードゲーム～                            | 損害保険ジャパン㈱                        |
| 多様性と助け合いの社会を知ろう<br>～きみはきみのままでいいんだよ～                | 損害保険ジャパン㈱                        |
| ゲームで学ぶライフイベント・リスク・消費者被害<br>「ライフサイクルゲーム3～生涯設計のススメ～」 | 第一生命保険㈱                          |
| トヨタカローラ徳島㈱/ネット<br>ヨタ徳島㈱/徳島トヨペット㈱                   | トヨタカローラ徳島㈱/ネット<br>ヨタ徳島㈱/徳島トヨペット㈱ |
| おうちでSDGs(だれかの笑顔につながるお買い物)                          | 生活協同組合とくしま生協                     |
| 徳島を盛り上げる位置ゲーム企画を考えよう!                              | ㈱モバイルファクトリー                      |



# 徳島市立の学校における「SDGs」の取組状況(R4)

|  |  |   |   |  |
|--|--|---|---|--|
| <p>1 貧困をなくそう</p> <p>小学校 30校<br/>中学校 15校<br/>高等学校 1校</p>        | <p>2 飢餓をゼロに</p> <p>小学校 30校<br/>中学校 15校<br/>高等学校 1校</p>             | <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> <p>小学校 30校<br/>中学校 15校<br/>高等学校 1校</p>  | <p>4 質の高い教育をみんなに</p> <p>小学校 30校<br/>中学校 15校<br/>高等学校 1校</p>     | <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p> <p>小学校 30校<br/>中学校 15校<br/>高等学校 1校</p>      |
| <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> <p>小学校 30校<br/>中学校 15校<br/>高等学校 1校</p>  | <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> <p>小学校 30校<br/>中学校 15校<br/>高等学校 1校</p> | <p>8 働きがいも経済成長も</p> <p>小学校 30校<br/>中学校 15校<br/>高等学校 1校</p>    | <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> <p>小学校 30校<br/>中学校 15校<br/>高等学校 1校</p> | <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> <p>小学校 30校<br/>中学校 15校<br/>高等学校 1校</p>      |
| <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> <p>小学校 30校<br/>中学校 15校<br/>高等学校 1校</p> | <p>12 つくる責任つかう責任</p> <p>小学校 30校<br/>中学校 15校<br/>高等学校 1校</p>        | <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> <p>小学校 30校<br/>中学校 15校<br/>高等学校 1校</p> | <p>14 海の豊かさを守ろう</p> <p>小学校 30校<br/>中学校 15校<br/>高等学校 1校</p>      | <p>15 陸の豊かさを守ろう</p> <p>小学校 30校<br/>中学校 15校<br/>高等学校 1校</p>         |
| <p>16 平和と公正をすべての人に</p> <p>小学校 30校<br/>中学校 15校<br/>高等学校 1校</p>  | <p>未来都市の実現に向け持続可能な取組を全ての市立学校46校で継続</p>                             |   |   | <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p> <p>小学校 30校<br/>中学校 15校<br/>高等学校 1校</p> |





# R4 徳島市立の学校における「SDGs」の取組例

|   |   |   |   |  |
|---|---|---|---|--|
| <p>1 貧困をなくそう</p> <p>「服のカプロジェクト」(総合)<br/>論田小 他1校</p>                             | <p>2 飢餓をゼロに</p> <p>食育動画教材の活用(市教委作成)<br/>八万南小 他3校</p>              | <p>3 すべての人に健康と福祉を</p> <p>ヘルスレンジャーによる感染症防止のよびかけ<br/>川内南小</p> | <p>4 質の高い教育をみんなに</p> <p>縦割り班による絵本の読み聞かせバディー<br/>方上小</p>   | <p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p> <p>人権委員会による集会(クイズ・劇等)<br/>津田小 他4校</p>                 |
| <p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> <p>水の使用量をグラフ化・節水動画作成<br/>内町小 他5校</p>                     | <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> <p>美化ボランティアによる節電のよびかけ<br/>城西中 他8校</p> | <p>8 働きがいも経済成長も</p> <p>キャリアガイダンスで卒業生による講演<br/>徳島市立高校</p>    | <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> <p>タブレットを使ったPR動画を作成<br/>加茂名小</p> | <p>10 人や国の不平等をなくそう</p> <p>ニコニコ委員会によるゲーム集会<br/>富田小</p>                        |
| <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> <p>防災委員会による事前復興町づくり案のジオラマ作成津田中・間伐材を利用した樹木プレートの設置不動中</p> | <p>12 つくる責任つかう責任</p> <p>廃材を使った作品づくり<br/>沖洲小</p>                   | <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> <p>地域の自然に近いビオトープへ(総合)<br/>加茂名南小</p>  | <p>14 海の豊かさを守ろう</p> <p>スライドショーによる徳島県海産物紹介<br/>徳島中</p>     | <p>15 陸の豊かさを守ろう</p> <p>花いっぱい運動・清掃活動<br/>不動小</p>                              |
| <p>16 平和と公正をすべての人に</p> <p>ハートフルウィークによる平和意識の育成<br/>入田中</p>                       | <p>未来都市の実現に向け持続可能な取組を全ての市立学校46校で継続</p>                            |   |   | <p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p> <p>自作SDGsカルタを地域へ寄贈 応神中学校でSDGsオリジナル缶バッジ作成 不動中</p> |